

5. 岩手・宮城内陸地震

平成20年（2008年）6月14日（土）8時43分に、岩手県と宮城県の県境で起きた地震です。岩手県奥州市と宮城県栗原市で「震度6強」となり、亡くなった人17人、行方が分からなくなった人6人となりました（被害は、平成21年7月2日現在）。岩手県、宮城県などで約50件のがけ崩れや土砂崩れが起き、県境にある栗駒山の近くでは、15箇所です川がせき止められるなど、地震によるがけ崩れや土砂崩れの備えが大事と言われるようになりました。

写真では、岩手・宮城内陸地震で被害を受けた宮城県栗原市での、土砂が崩れた様子、建物や道路が壊れた様子、救出活動の様子、水を配っている様子、仮設の風呂の様子がわかります。